

令和 5年度予算見積調書

課室名: 生涯学習推進課

担当名: 社会教育施設企画調整担当

内線: 6923

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
P63	県立図書館サービス充実・強化推進事業	一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	社会教育振興費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令	図書館法第3条	針路	06 人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール 4		
				分野施策	0602 生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット 4-7		
1 事業概要	<p>県立図書館の核となる重点サービスの充実・強化を図る。</p> <p>ア ビジネス支援サービスの充実・強化 1,381千円 イ 健康・医療情報サービスの充実・強化 2,780千円</p>	5 事業説明	<p>(1) 事業内容</p> <p>ア ビジネス支援サービスの充実・強化 1,381千円 熊谷図書館が担当しているビジネス支援サービスについて充実・強化を図り、個人や中小企業等の起業や創業を支援する。</p> <p>イ 健康・医療情報サービスの充実・強化 2,780千円 久喜図書館が担当している健康・医療情報サービスについて充実・強化を図り、県民の健康長寿に貢献する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県内公立図書館員を対象としたビジネス支援関係研修を企画・実施する。県内中小企業のニーズに対応した高度な資料・情報源を整備する。</p> <p>イ 県内公立図書館員を対象とした健康・医療情報関係研修を企画・実施する。県民のニーズに対応した資料や商用データベースなどの情報源を整備し、県民の情報検索をサポートする。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>県全域にビジネス支援サービスを展開することにより、独自に情報収集手段を持たない中小企業等に対し、企業活動のグローバル化を支援する情報を県内で提供できるようになる。また、企業や個人の起業や創業に貢献できるようになる。</p> <p>健康・医療情報サービスを推進することにより、自ら情報を調べて判断したいという県民に対し、健康や医療に関する正しい知識を深めてもらい、県民の病気予防や健康増進を図ることができ、「健康長寿埼玉」の実現につなげることができる。</p> <p>県内図書館サービスの中核を担う県立図書館として、全国に誇れる図書館サービスの提供につなげることができる。</p> <p>(4) 昨年度との変更点</p> <p>ア BICライブラリー会員制度廃止による負担金の減</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) その他教育費 (細目) 社会教育費 (細節) 社会教育施設費 (積算内容) 図書館費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.05人=475千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	4,161						4,161	△20
前年額	4,181						4,181	

事業内訳書

事業名	県立図書館サービス充実・強化推進事業		
単位事業名	ビジネス支援サービスの充実・強化	予算額	1,381千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	60	0	ビジネスライブラリアン研修会講師謝金 30,000円×1回 生活支援サービス研究会講師謝金 30,000円×1回
需用費	925	0	ビジネス関係資料購入費 5,000円×180冊 ビジネス支援サービスの案内リーフレット印刷費 10円×2,500部
使用料及び賃借料	396	0	外部オンラインデータベースの賃借料 396,000円
合計	1,381	0	

単位事業名	健康・医療情報サービスの充実・強化	予算額	2,780千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	60	0	健康・医療基礎研修会講師謝金 30,000円×2人×1回
需用費	2,490	0	健康・医療情報関係資料購入費 4,927円×450冊 健康・医療情報関係逐次刊行物購入費 27,200円×10誌
使用料及び賃借料	230	0	外部オンラインデータベースの賃借料 229,200円

単位事業名	健康・医療情報サービスの充実・強化	予算額	2,780千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	2,780	0	